

歯科口腔外科を受診される患者の皆さまへ

歯科口腔外科では、唾液や血液を含んだエアロゾルが発生する処置や治療が多く、他の部門と比較して新型コロナウイルス感染リスクが高いと考えられることから、感染拡大防止のため歯科口腔外科における診療は、当面の間、下記のとおりに対応とさせていただきます。

様々な疾患を持った患者さんが来院する大学附属病院の特殊性を踏まえての対応であり、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 急性症状のある場合を除き、回転切削器具を使用する頻度の高い外来処置や治療を延期します。
- 2 周術期口腔ケアについては、化学療法前後や口腔内に症状がある場合を除き、原則受け入れ中止とします。

令和2年4月3日

札幌医科大学附属病院

病院長

歯科口腔外科科長